

# 北海道 自家用新聞

発行所

北海道自家用自動車協会連合会  
編集兼発行人 辻 澤 英 隆  
札幌市東区北三〇東一(郵便番号 065-0800)  
電話 (011) 721-4578



富良野 ファーム富岡



## 新年のご挨拶

北海道自家用自動車協会連合会

会長 竹内 巖

新年、明けましておめでとうございます。2026年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、輝かしい新年をご家族とともに迎えられましたこと、心からお慶びを申し上げます。

平素は、北海道自家用自動車協会連合会(以下、当連合会)に対しまして、深いご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の世界経済はランプ関税による影響が顕在化し、不確実な見通しの中で、相対的には下振れリスクが大きくなりました。我が国におきましては、10月に自民党の新しい総裁が首相に選出され、維新の会との連立政権が誕生しました。日本経済ですが、輸出が増加した一方で、個人消費は最も弱い状況となりました。物価高による実質可処分所得の伸び悩みや節約志向の強まりなどが背景となって、足元の物価上昇は食料品を中心とした供給ショックが大きくなりました。

移動の道具として普及している自乗車の保有台数(軽自動車を含む)についてですが、令和7年11月末現在、全国で約8270万台、道内では約374万台を数えています。今や自動車は、経済・産業のみならず、日常生活において、あらゆるところで利用される必要不可欠なものとなっております。その反面、地球環境に大きな影響を与える排気ガスや騒音等の公害問題、さらには痛ましい交通事故の多発が大きな社会問題となっております。

道内における交通事故発生状況で

新年、明けましておめでとうございます。2026年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、輝かしい新年をご家族とともに迎えられましたこと、心からお慶びを申し上げます。

平素は、北海道自家用自動車協会連合会(以下、当連合会)に対しまして、深いご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の世界経済はランプ関税による影響が顕在化し、不確実な見通しの中で、相対的には下振れリスクが大きくなりました。我が国におきましては、10月に自民党の新しい総裁が首相に選出され、維新の会との連立政権が誕生しました。日本経済ですが、輸出が増加した一方で、個人消費は最も弱い状況となりました。物価高による実質可処分所得の伸び悩みや節約志向の強まりなどが背景となって、足元の物価上昇は食料品を中心とした供給ショックが大きくなりました。

移動の道具として普及している自乗車の保有台数(軽自動車を含む)についてですが、令和7年11月末現在、全国で約8270万台、道内では約374万台を数えています。今や自動車は、経済・産業のみならず、日常生活において、あらゆるところで利用される必要不可欠なものとなっております。その反面、地球環境に大きな影響を与える排気ガスや騒音等の公害問題、さらには痛ましい交通事故の多発が大きな社会問題となっております。

道内における交通事故発生状況で

が交付開始されました。

このほか、全国的な課題として、税制改正に対する取り組みを行っています。(1)環境性能割の廃止若しくは税額確認の簡素化、(2)経年車に対する課税重課措置の廃止、(3)自動車重量税の廃止若しくは当分の間税率から本則税率の適用へ、(4)クリーンエネルギー自乗車の取得・保有・走行段階車体課税の優遇等、(5)「当分の間税率」の廃止およびタックス・オン・タックスの解消、(6)営業用・自家用格差の撤廃、などの事項について、政府・国会等の関係機関に要望しています。

当連合会は、自動車ユーザー団体として、幅広い事業や課題について積極的に取り組み、自家用自動車の健全な発展に努めてまいりたいと考えています。

今後とも、当連合会の運営に対し、皆様のご支援・ご協力をお願いするとともに、新しい年が平和で希望の持てる良い年になりますよう、心から念願するものであります。終わりに、皆様ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

道内における交通事故発生状況で



# 年頭の辞

## 北海道運輸局

### 局長 井上 健二

新年明けましておめでとうございます。令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。「北海道を元気に」、そして「北海道から日本を元気に」との想いで、本年も、全力で北海道の運輸・観光行政を推進してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

昨年は、大阪・関西万博の開催や好調なインバウンド需要を背景に、国内外の人流・物流が大きく活発化し、観光産業や地域経済に明るい兆しが見られました。また、自動車分野では、カーボンニュートラルの推進とともに、電動化や自動運転の取組が着実に進んでいます。こうした流れにより先進技術の導入が広がり、次世代モビリティへの移行を実感する一年となりました。

「自動車」は、国民生活において欠かすことのできない移動・輸送手段であり、地域の暮らしや経済活動を支える自動車運送事業者をはじめとした関係者に求められる役割は、益々大きくなっていると認識しております。

一方で、燃料費や物価の高騰は依然として事業者の経営を圧迫し、加えて「物流2024年問題」への対応やドライバー不足、交通空白地域の解消など、運輸業界は厳しい環境に直面しています。こうした中、安全・安心の確保をはじめ、北海道運輸局が進める行政に対し、ご理解とご協力をいただいております。

運輸・交通・観光に関わる全ての事業において、安全・安心の確保は基本かつ最重要事項です。引き続き、「自動車」に関わる皆様とともに、



# 年頭の辞

## 北海道環境生活部

### 部長 谷内 浩史

新年明けましておめでとうございます。令和8年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

竹内会長をはじめ、北海道自家用自動車協会連合会会員の皆様には、日頃から交通安全対策の推進に多大なるご理解とご協力をいただいております。ここに、厚く御礼申し上げます。

さて、貴連合会をはじめ関係機関や団体の皆様、道民の皆様方の長年にわたる交通安全の取組により、道内の交通事故死者数は昭和46年の8

89人をピークに、平成25年以降100人台で推移し、令和6年には統計が残る昭和22年以降、最少の104人となりました。

しかしながら、依然として多くの方々が痛ましい交通事故の犠牲となっており、昨年は交通事故死者数が増加に転じたこと、改めて交通安全運動にしっかりと取り組んでいく必要があると考えています。

交通事故のない安全で安心な社会の実現は全ての道民の願いです。道といたしましては、道民の皆様方の交通安全意識を高めて交通事故を

に、事故防止や安全管理の徹底に取り組むとともに、自動車車検等の諸手続の一層の利便性向上にも努めてまいります。

安全・安心の確保の面では、警察等の関係機関と連携し、飲酒運転ゼロや重大事故削減、外国人運転者のレンタルカーによる事故の防止に向けた取組を強化し、大型車のタイヤ脱落事故防止に向け、確実な整備・点検の徹底を呼びかけるほか、「自動車点検整備推進運動」や「不正改造車排除運動」を通じて、安全性・環境性能の維持に資する啓発活動を強化します。さらに、街頭検査に取り組みます。

利便性向上の面では、自動車検査証の電子化や特定記録等事務委託制度の活用により、運輸支局への出頭が不要となる手続が拡大しています。これらの機能を最大限にご活用いただくよう、「自動車保有関連手続のワンストップサービス(OSS)」の普及促進にも努めてまいります。

防止するため、「ストップ・ザ・交通事故」を年間スローガンに掲げ、関係機関・団体の皆様のご協力の下、道民総ぐるみの交通安全運動を展開し、交通事故の犠牲者を一人でも減少させるよう粘り強く取り組んでまいります。

また、昨年は平成27年に発生した砂川市における飲酒運転によるひき逃げ事故から10年、「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」施行から10年の節目の年であり、道では、関係機関、団体とともに、飲酒運転の根絶に向けた様々な取組を推進してまいりましたが、未だに飲酒運転による悲惨な交通事故は後を絶たない状況です。

また、走る広告塔として地域の魅力を発信する地方版図柄入りナンバープレートについては、昨年「十勝」の交付が開始され、既存の「知床」「苦小牧」とあわせて、地域の振興や観光の一助となっており、引き続き関係自治体と連携し、その普及促進に努めてまいります。

これからも地域の皆様とともに、北海道運輸局は、安全・安心で利便性の高い運輸・観光行政を推進し、北海道の発展に全力を尽くしてまいります。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



転のない安全で安心な北海道を目指し、関係機関、団体とともに、さらなる対策を推進してまいります。

加えて、高齢運転者による交通事故の割合が増加傾向にあることから、安全運転サポートカーの普及促進や、運転に不安を感じる高齢者が運転免許証を自主的に返納しやすい環境づくりに取り組むなど、積極的に交通事故防止対策を推進してまいります。

皆様におかれましては、今後とも、地域の交通安全運動に積極的にご参加いただきますとともに、本道の交通安全の推進に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴連合会並びに会員の皆様方の益々の発展とご活躍を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 令和八年 謹賀新年

### 北海道自動車共済協同組合

理事長	松浦良一
副理事長	吉田裕昭
副理事長	徳井裕隆
専務理事	辻澤英隆

☎065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2 (721)5233

### 北海道自動車標板協議会

会長	竹内巖
副会長	吉田裕
副会長	小藤田良彦
専務理事	辻澤英隆

☎065-0030 札幌市東区北30条東1丁目1-1 (721)4578

### 北海道自家用自動車協会連合会

会長	竹内巖
副会長	吉田裕
副会長	徳井裕昭
専務理事	辻澤英隆

☎065-0030 札幌市東区北30条東1丁目1-1 (721)4578

(一社) ☎070-0902

旭川市春光町一〇  
電話(〇一六六)五一二二二一

### 旭川地方自家用自動車協会

会長 吉田優裕  
専務理事 山田優裕

(一社) ☎090-0836

北見市東三輪三二二五二一  
電話(〇一五七)二四一六二七一

### 北見地区自家用自動車協会

会長 小柳亨信  
専務理事 阿知良雄二

(一社) ☎084-0906

釧路市鳥取大通六一一三二五四  
電話(〇一五四)五一三二五四

### 釧根自動車協会

会長 近藤伸也  
専務理事 池本裕祥

(一社) ☎080-2459

帯広市西十九北一八一三  
電話(〇一五五)三三三三四〇〇

### 帯広地方自家用自動車協会

会長 徳井裕昭  
専務理事 柴田信幸

(一社) ☎050-0081

室蘭市日の出町三三三三三三  
電話(〇一四三)四四一五六六二

### 室蘭地区自動車協会

会長 三上慈誉  
専務理事 関根淳

(一社) ☎041-0824

函館市西桔梗町五五五三三三  
電話(〇一三八)四九一六三七八

### 函館地区自家用自動車協会

会長 戸沼淳  
専務理事 齋藤利雄

(一社) ☎065-0030

札幌市東区北三十条東一八二〇三  
電話(〇一一)七二一一八二〇三

### 札幌地区自家用自動車協会

会長 竹内巖  
専務理事 辻澤英隆

### 道内自動車関連団体

## 自動車税制改正求め街頭活動

道内自動車関連団体が協力して、自動車税制改正に関する街頭活動を実施した。自動車税制の実態を周知し、税制改正の実現を目的とした活動で、通行人に対して税制の問題などを訴えた。

日本自動車連盟(JAF)札幌支部は、JR札幌駅周辺で街頭活動を実施。駅の利用者ら400人に対して、税制改正を訴えるチラシを配布



JR札幌駅での街頭活動

した。帯広では、日本自動車販売協会連合会(自販連)帯広支部と帯広地区軽自動車協会、JAF帯広支部が協力し、道の駅おとふけ(音更町)で街頭活動を実施した。自動車ユーザーらにチラシを配布し、税制改正の必要性を訴えた。また、十勝管内選出の衆議院議員を訪問し、関係諸税の簡素化や負担軽減の要望書を提出した。

釧路では、イオン釧路昭和店で、自販連釧路支部と釧路軽自動車協会とJAF釧路支部が共同で街頭活動を実施。同様の活動は2023年から始めて通算3回目。買い物客らにチラシやノベルティを配布した。函館では、自販連函館支部など函館管内の自動車関連4団体が、向山じゅん衆議院議員に「令和8年度税制改正等に関する要望書」を手渡した。

要望活動は、函館地方自動車整備

## 経営多角化事業承継 SS過疎地対策多方面で支援

道局 北海道 北経

ガソリンの需要低下や後継者不足などが原因で、ガソリンスタンド(SS)が苦境に立たされている。2024年度末時点の道内のSS数は1994年比で約6割まで減少した。北海道経済産業局は、SSの経営多角化や事業承継などの支援や、自治体との連携などの対策を促すことで、地域のエネルギー供給拠点を維持しようとしている。

道内のSS数は1994年の3045カ所をピークに減少し、20024年度末には1641カ所まで落ち込んでいる。また、24年度末時点で、道内の4割に当たる73市町村が、市町村内に給油所が3カ所未満

の「SS過疎地」に認定されている。そのうち12町村では給油所が1カ所しかない状況で、SSの維持が喫緊の課題となっている。SS数減少の要因の一つが、ガソリン需要の低下だ。ガソリン需要は04年度をピークに減少に転じ、22年度時点で約3割が減少。現在も年間3%弱のペースで減少しており、収益源の確保が年々難しくなっている。

SS経営企業の9割が中小企業であり、1カ所のSSのみを運営する「1SSディーラー」は7割に達する。施設の老朽化への対応や、従業員や後継者の確保、収益の改善など

振興会と函館軽自動車協会、日本自動車連盟(JAF)函館支部と合同で実施。自販連函館支部の河村祥史支部長と武田教久副支部長、4団体の事務局代表者が向山議員を訪問した。

河村支部長は「車の購入が進むよう税負担を軽減するべきと強く要望する」とあいさつ。自販連函館支部の松浦真人専務理事が要望内容を説明した。向山議員は「車体課税について、高市総理も総裁選で自動車環境性能割の見直しを明言している。多くの自動車ユーザーの皆さんが自動車関係の税に対し負担を感じている。公平・中立・簡素な税負担の在り方について、しっかりと取り組んでまいりたい」と述べた。



の山積した課題に対して、こうした事業者の自助努力のみで対応するのはもはや困難な状況となっている。一方で、道外のSS事業者は、経済産業省の補助金を活用し、SS内に整備工場を設置したり、「コンビニやカフェなどを併設し、収益改善などにつなげた例が出てきている。北海道経済産業局では、こうした事例を参考にしつつ、各地域やSSの特徴を踏まえた対策に乗り出そうとしている。

12月15日には、自治体やSS経営者、大学教授などが参加し、SS維持に向けて話し合う「SS過疎地対策セミナー」を旭川市で開催した。こうしたセミナー開催を契機に、各地域でSS過疎地の課題認識や対応促進につなげる考えだ。

「65・9%がナンバーの軽自動車、ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックの際に発行された、いわゆる「白地風ナンバープレート」を装着した軽自動車ユーザーの6割超が、過去1年間でトラブルを経験していることがオートリースを手掛けるナイルの調査で分かった。「有人料金所で、普通車料金を請求された」といった事例が多いという。白地風ナンバープレートは、期間限定で交付された特別なデザインのものが多い。中には「警察や取り締まりで偽装を疑われた」「(12・30人)だったが、このうち、65・9%が「直近1年でトラブルがあった」とした。同社は11月12・27日にインターネットを通じて調査。2621人からは、料金所で普通車料金を請求から回答を得た。

### 令和7年飲酒運転根絶！高校生メッセージコンクール受賞作品決定

道内各地の高校生から寄せられた672通のメッセージから、厳選審査の結果、最優秀賞(北海道知事賞)1作品、優秀賞(北海道教育委員会教育長賞、北海道警察本部長賞、札幌市長賞)3作品などが決定しました。同コンクールを毎年実施している北海道交通安全推進委員会では、高校生の願いを受け止め、このメッセージを活用しながら、「北海道からみんなで飲酒運転を根絶しましょう」と呼びかけています。

#### 北海道知事賞

飲酒運転「させるあなた」「とめないあなた」そして「するあなた」みんな一緒にみんな同罪、みんなの意識で全員の未来が救える。根絶しよう飲酒運転

(北海道小樽水産高等学校2年 川島 匡遥さん)



## 白地風のナンバーの軽自動車、65・9%がトラブルを経験

ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックの際に発行された、いわゆる「白地風ナンバープレート」を装着した軽自動車ユーザーの6割超が、過去1年間でトラブルを経験していることがオートリースを手掛けるナイルの調査で分かった。「有人料金所で、普通車料金を請求された」といった事例が多いという。白地風ナンバープレートは、期間限定で交付された特別なデザインのものが多い。中には「警察や取り締まりで偽装を疑われた」「(12・30人)だったが、このうち、65・9%が「直近1年でトラブルがあった」とした。同社は11月12・27日にインターネットを通じて調査。2621人からは、料金所で普通車料金を請求から回答を得た。

「しんらい」と「あんしん」をお届けします。北自共の総合自動車共済・自賠償共済

### 全道に安心のサービス拠点

#### 示談交渉サービス

相手方との示談交渉や書類作成など一貫して対応

#### 充実のロードサービス

24時間365日対応・等級に影響なし

#### 顧問弁護士

訴訟対応への協力体制で事故解決へ



あんしん・ゆとり・たすけあい みなさまのカーライフをサポートします!! 北海道自動車共済協同組合 〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2



☎011-721-5233 電話の受付時間 平日 9:00~17:15

FAX:011-721-0801 https://www.hokujikyo.jp

新しい技術と信用のトップメーカー

## 自動車ナンバープレート

# 小松自動車工業株式会社

札幌営業所 札幌市東区北30条東1丁目1-1 及工場 〒065-0030 電話 011-752-8592(代表)

本社 東京都品川区東品川4丁目8番12号 及工場 〒140-0002 電話 03-3474-0211(大代表)

# 帯広



## 年頭のご挨拶

支局長 辻 榮 敏文



新年あけましておめでとうございます。令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

一般社団法人帯広地方自家用自動車協会の役員並びに会員の皆様には、平素より運輸行政に格別のご理解とご協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、十勝管内の自動車保有状況でございますが、令和7年9月末現在の統計によりますと、登録車と軽

自動車を含めた保有台数は約32万3千台で、令和6年同月比58台減と、ほぼ横ばいで推移しております。

## 年頭のご挨拶

署長 熊谷 公人



新年明けましておめでとうございます。令和8年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

一般社団法人帯広地方自家用自動車協会の皆様におかれましては、ご家族共々輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、皆様には平素から街頭啓発活動等を通じた交通事故抑止対策をはじめ、警察行政各般にわたり、深いご理解と多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

さて、昨年、帯広警察署管内で

ましては、大きなトラブルもなく順調に交付が進んでおります。特に凶柄入りナンバープレートは、令和7年10月末現在で登録車・軽自動車を合わせて747台のお申し込みがあり、地域の魅力発信や地域振興に寄与する“走る広告塔”として、今後一層の効果が期待されております。

また、新車販売状況につきまして、令和7年1月から10月までの販売台数が9476台、前年同期比99.0%と、こちらも堅調な推移を示しております。

さらに、令和7年5月7日より交付が開始された、十勝管内18町村を対象とする「十勝ナンバー」につき

は、自治体や関係機関・団体の皆様との連携を図りながら、広報啓発活動を推進させていただきました。中でも貴協会及び会員の皆様には学童保育所を利用する児童への「夜光反射材付巾着袋」の配付や帯広観光社交組合を通じて市内飲食店へ「飲酒運転根絶扇子」を贈呈して

いただいたほか、各種情報発信の起点となっていたなど交通事故抑止活動にご尽力いただき、交通事故の発生件数を減少させることができ、心よりの感謝とお礼を申し上げます。

しかしながら、交通事故死者数は

一昨年に引き続き増加しており、依然として危機的な状況が続いて

ます。帯広警察署といたしましては、本年も自治体や関係機関・団体の皆様と更に連携を強化し、子供や高齢者に対する広報・啓発活動を強力に推

進し、交通ルール・マナーの向上について強く働きかけるとともに、重大な交通事故に直結する飲酒運転や速度超過、歩行者妨害等の悪質・危険な違反の取締りを一層強化してい

くほか、本年4月からの道路交通法の一部改正による「自転車の交通違反に対する交通反則通告制度(青切符)の適用」にも適切に対応し、効果的な交通事故抑止対策を推進していく所存でございます。

皆様におかれましても、本年も引き続き、各種交通安全活動に参加し

ていただきます。



## 年頭のご挨拶

一般社団法人帯広地方自家用自動車協会 会長 徳井 裕昭

新年明けましておめでとうございます。新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

平素より、当協会の事業運営に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、コロナ禍を経て地域経済が徐々に活気を取り戻す一方、エネルギー価格の高騰や人手不足、物流の効率化など、社会全体で構造的な課題への対応が問われた一年でもありました。加えて、地球温暖化対策としてカーボンニュートラルの実現

が求められ、自動車産業においても電動化や自動運転化など大きな転換期を迎えております。

当協会におきましては、こうした時代の変化を的確に捉え、地域に根ざした安全で持続可能な交通社会の実現を目指し、会員の皆様と共に各種事業を推進してまいりました。交通事故防止に向けた安全運転管理者制度の周知や、飲酒運転根絶・夜光反射材の普及活動など、地域一体となった啓発活動を継続して実施し、交通安全意識の定着に努めております。

また、昨年導入された「十勝ナンバー」につきましては、地域の誇りと一体感を高める象徴として多くの方に親しまれる一方、申請システム運用における課題や、交付事務の効率化に関するご意見も寄せられてお

りました。管内の交通事故の抑止に一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様方のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。

また、貴協会の益々のご発展と会員の皆様方のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。

また、貴協会の益々のご発展と会員の皆様方のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。

また、貴協会の益々のご発展と会員の皆様方のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。

また、貴協会の益々のご発展と会員の皆様方のご健康とご多幸を心から祈念申し上げます。

# 謹賀新年

一般社団法人 帯広地方自家用自動車協会

専務理事	柴田 信裕
事務局長理事	木村 謙
参事	小竹 二
総務部係長	千葉 順
	吉田 鈴
	水口 遥
	佐々木 大
	柳澤 守
	牧野 泰
	岩倉 弥
	高畑 優
	貴

北海道自動車共済協同組合帯広支部

帯広支部長	柴田 幸
課長	小田 利
参事	宮崎 茂
	前田 裕
	海
	風



令和八年 謹賀新年



**徳井建設工業株式会社**  
 代表取締役 徳井裕昭  
 本社 帯広市東九条南八丁目一番地一  
 電話(代)(〇一五五)二六二二二二番

**東北北海道ヤナセ株式会社**  
 代表取締役 石原英樹  
 帯広市西十三条北一丁目一番地

**タイキ工業株式会社**  
 代表取締役 酒森清  
 本社 帯広市西一条南二九丁目一七番地一  
 TEL (〇一五五) 二二一三四三

**田村建設株式会社**  
 代表取締役 田村敏裕  
 本社 上川郡清水町南四西四丁目十一の一  
 電話(〇一五五)六二一五三三  
 FAX (〇一五五) 六二一四七八

認証登録 ISO9001:14001  
**俊巖伊豆倉組**  
 代表取締役 伊豆倉寿信  
 本社 帯広市東六条南七丁目二十番地  
 電話(〇一五五)二二一五八〇  
 FAX(〇一五五)二七〇七〇七

**株式会社 帯広自動車学校**  
 代表取締役 斉藤毅  
 電話(〇一五五)三四一五〇九五

ほめちぎる教習所  
**帯広第一自動車学校**  
 代表取締役 内木真紀衣  
 帯広市稲田町東一線十二番地  
 TEL (〇一五五) 四八一四六二

**上士幌自動車工業株式会社**  
 代表取締役 佐藤克典  
 河東郡上士幌町字上士幌東三線二四二番地  
 電話(〇一五六四)二二三五六

**桐谷建設工業株式会社**  
 代表取締役 松田昭博  
 帯広市西十六条南一丁目十二番五号  
 TEL (〇一五五) 三五一七四三五

**栗林建設株式会社**  
 代表取締役社長 河西健一  
 本社 帯広市西一〇条南四丁目二番地  
 電話(〇一五五)二二一五六六  
 FAX (〇一五五) 二七二七二七

**コマツ道東株式会社**  
 代表取締役 中島良太  
 帯広市西二十四条北一丁目三番四号  
 電話(〇一五五)一三七三二二

付加価値農業の  
 確立をめざして  
**士幌町農業協同組合**  
 http://www.ja-shihoro.or.jp/

SHOKUSOU  
**株式会社 食創**  
 代表取締役 竹森直義

税理士法人 **竹川会計事務所**  
 代表社員 竹川博之  
 公認会計士 竹川靖之  
 弁護士 竹川靖之  
 帯広市東一条南二七丁目二番地

**東北北海道いすゞ自動車株式会社**  
 代表取締役 高薄健  
 代表取締役 高薄宏徳  
 帯広市西二十条北一丁目三二二

**東北北海道日野自動車株式会社**  
 代表取締役 尾崎好道  
 帯広市西十九条北一丁目七番六号  
 電話(〇一五五)三三二四四一

**藤原工業株式会社**  
 代表取締役会長 藤原治  
 代表取締役社長 藤原将智  
 中川郡幕別町旭町九一  
 電話(〇一五五)五四二二二〇

**古川建設株式会社**  
 代表取締役 古川雅信  
 上川郡新得町西一条南一丁目五十一番地二

創業大正11年 地域の皆さまに寄り添う会社  
**宮坂建設工業株式会社**  
 代表取締役社長 宮坂寿文  
 本社 帯広市西十三条南十四丁目番地二  
 電話(代表)〇一五五三九一五二番  
 札幌支社・釧路支店・東京支店  
 www.miyasaka-cc.co.jp

**株式会社 遊佐組**  
 代表取締役 遊佐俊治  
 中川郡池田町字西一条一丁目八番地  
 TEL 〇一五五七二二二二二番  
 FAX 〇一五五七二二四二九九

**UDトラックス道東株式会社**  
 代表取締役社長 金尾泰明  
 帯広市西二十一条北一丁目三番十二号

一般社団法人 **十勝地区トラック協会**  
 会長 沢本一輝  
 〒〇八〇一四四九 帯広市西十九条北二丁目四番地  
 電話(〇一五五)三三六八五七五

一般社団法人 **日本自動車連盟 帯広支部**  
 支部長 石原直樹  
 帯広市西八条北二丁目十四番一  
 電話(〇一五五)二六〇二六〇

特定建設業 **株式会社 山内組**  
 代表取締役 山内信男  
 副社長 山内俊男  
 河西郡更別村字更別



**ワールドオートプレート株式会社**  
WORLD AUTO PLATE Co., Ltd.

光るナンバープレート®のパイオニア  
ワールドオートプレート

QRコード  
ホームページはこちらから

**帯広地方  
中古自動車販売協会**

会長 上嶋 康 秀

帯広市西二十五条北一丁目一番三十九  
電話 三七二五七八

一般社団法人  
**帯広地方自動車整備振興会**

会長 石原 英 樹  
副会長 若林 剛  
副会長 西 部 栄 司  
副会長 阿 部 忠 治

帯広市西十九条北一丁目八番三号  
電話(〇一五五)三三三三三六六  
電話代(〇一五五)三三三三三六六

一般財団法人  
**北海道陸運協会 帯広支部**

支部長 渡 部 雅 佳

帯広市西十九条北一丁目一番十三号  
電話(〇一五五)三三三三三三三  
FAX(〇一五五)三六〇七八三三

**軽自動車検査協会 帯広事務所**

所長 北 原 祐 二

〒〇八〇一四四九九  
帯広市西十九条北一丁目八番一十一  
TELセルラー(〇五〇)三八一六一七六八  
FAX(〇一五五)五八一二一五二

独立行政法人  
**自動車技術総合機構  
北海道検査部 帯広事務所**

所長 大 門 雅 文

電話(〇一五五)三三三三三三三〇

**北海道運輸局帯広運輸支局**

支 局 長 辻 榮 敏 文

首席運輸企画専門官 徳 田 陽 介  
(企画輸送・監査担当)  
首席陸運技術専門官 佐 藤 英 信  
(上席自動車検査官・検査整備保安担当)  
首席運輸企画専門官 畑 井 学  
(上席自動車登録官・登録担当)

〒〇八〇一四四九九  
帯広市西十九条北一丁目八番四号  
電 話 (〇一五五)三三三三三二八六  
(企画輸送・監査担当)  
電 話 (〇一五五)三三三三三二八二  
(検査整備保安担当)  
FAX (〇一五五)三三六二二六九九

一般財団法人  
**帯広地方交通安全協会**

会長 若 林 剛  
**帯広市交通安全協会**  
会長 高 薄 健

帯広市大通北一丁目  
電話(二三五)三三三三三三三

代表取締役社長  
**旭化成テクノプラス株式会社**

森 田 達 也

**事務局**

専務理事 柴 田 信 幸

帯広市西十九条北一丁目八番三三号  
電 話 (〇一五五)三三三三三三三〇  
FAX(〇一五五)三六〇三三九九

**帯広地区安全運転管理者協会**

会 長 澤 智 治  
副会長 徳 井 幹 治  
副会長 佐 藤 秀 樹  
副会長 佐 藤 和 徳  
副会長 武 藤 啓 司  
副会長 小 野 晴 正  
理 事 横 山 博 章  
理 事 牧 村 雅 裕  
理 事 今 田 仁 志  
理 事 宮 川 泰 成  
理 事 前 田 則 宏  
理 事 谷 地 悦 之  
理 事 増 田 貴 宏  
理 事 清 水 直 壽  
理 事 鈴 野 孝 典  
理 事 西 野 範 彦  
理 事 鈴 木 英 治  
理 事 道 政 重 治

**帯広地区安全運転管理者事業主会**

会 長 石 原 英 樹  
副会長 田 島 浩 二  
副会長 齊 藤 智 治  
副会長 澤 田 智 治

**釧路方面安全運転管理者協会**

会 長 土 井 茂 治  
副会長 澤 田 智 次  
副会長 谷 川 昭 一  
副会長 宇 佐 美 匡  
事務局長 鈴木 誠 啓  
釧路市黒金町十一番一  
電話(〇一五四)二五二〇二一五

一般社団法人 **帯広地方自家用自動車協会役員**

会 長 徳 井 裕 昭  
副会長 石 原 英 樹  
副会長 酒 村 敏 裕  
副会長 田 村 幸 裕  
専務理事 柴 田 信 幸  
理 事 堀 田 豊 健  
理 事 高 薄 健 二  
理 事 田 島 浩 二  
理 事 伊 豆 倉 浩  
理 事 佐 藤 正 寿  
理 事 金 尾 泰 彦  
理 事 柴 田 直 博  
理 事 竹 森 直 博  
理 事 若 林 剛 義  
理 事 藤 原 治 剛  
理 事 松 田 昭 治  
理 事 河 西 健 一  
理 事 遊 佐 俊 治  
理 事 澤 井 育 太  
理 事 中 島 良 誠  
理 事 小 山 内 誠 太  
理 事 山 内 正 裕  
理 事 古 川 信 裕  
理 事 尾 崎 雅 道  
理 事 木 村 好 芳  
理 事 竹 川 博 之  
理 事 澤 藤 智 治  
監 事 齊 藤 毅